

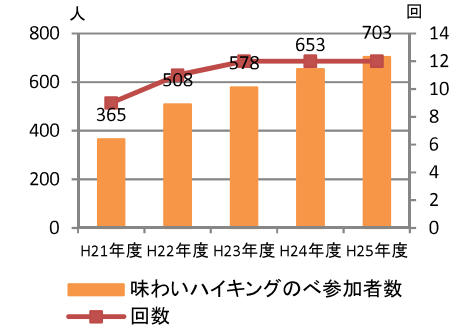
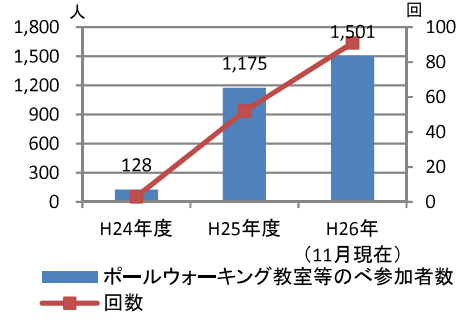
道の駅「(仮称)ほた小学校」

○廃校となった小学校を活用し、町民の多様な経済活動のステージ(商業・交流・宿泊)、健康・医療・福祉のまちづくりのためのウォーキングコース拠点(パーク・ライド・ウォーク)、長期避難に対応可能な防災拠点としての機能を整備することにより、地方創生・コンパクト+ネットワークタウンの拠点となる「道の駅」として再生

<地方創生拠点としての機能>  
地域センター型

<p><b>地域福祉</b> 健康・医療・福祉のまちづくり ウォーキングの拠点</p>	<p><b>防災</b> 町民・交流客の長期避難に対応</p>	<p><b>産業振興</b> 小規模事業者の需要開拓の場</p>	<p><b>地方移住等促進</b> 教育、医療・福祉の利便性向上</p>
---	-------------------------------------	--------------------------------------	--

- 保田地区教育・福祉・医療施設→集約・防災強化
- IC・駅近の交通要所→集客強化・地域交通整備



水仙、頼朝桜、みかん狩り等を楽しみながらのハイキング。町外の参加者も多く、常に満員。道の駅整備により受入体制を強化。

駅名	都道府県	設置者	路線	新設/既設	設置年度	種別
「ほた小学校」(仮称)	千葉県	鋸南町	県道34号	新設	平成27年(予定)	単独型

- 南房総のランドマーク**
  - 南房総地域の玄関口。
  - 様々な方が集い、交流する場。
- 小学校施設の活用**
  - 閉校した小学校とその周辺の里山を活用。
  - 都市と地方が交流する拠点施設。
- 町民が躍動するステージ**
  - 町内の一次産業、商工観光業者が再チャレンジできる場。
  - 活躍できるステージづくり、地域経済の再生の場。
- 情報の発信拠点**
  - 町内、更には町に隣接する地域に点在する観光資源、食、人、体験、景観などのあらゆる情報を発信する拠点施設。

※イメージ図であり、今後、変更の可能性があります。

<提案の先駆性・ポイント>

- 地域コミュニティの核であった学校を、都市農村交流・複合商業施設にコンバージョン
- 地域包括支援センターが先進的に取り組んできた認知症予防やポールウォーキングの取り組みを活かし、「道の駅」を拠点としてウォーキングコースやコース沿いの空き家を活用した休憩所等を整備。
- 東日本大震災の教訓と学校建築の特徴を活かし、簡易宿泊所と調理設備等を設置

<実施内容>

- テナントスペース、交流施設、直売所を整備
  - 無料公衆無線LAN、多機能トイレの拡充、EV充電器の設置
  - 安心安全『ウォーキングコース』整備、空き家活用『小道の駅』整備
  - コールセンターの仕組みを参考にした移住等情報の総合窓口整備
  - 非常用電源、太陽光発電(含む蓄電)、災害弱者対策
- H27.1.30発表 「重点「道の駅」の選定について」(国土交通省関東地方整備局)より抜粋

- 「道の駅」から高齢者宅への宅配サービスを通じた買い物支援や安否確認のほか、町民バスと連携した通院・公共機関等への外出支援など、中山間地の生活を支援
- 「道の駅」の販売力、情報発信力を活用し、直営農場の運営や第6次産業の育成を図り、雇用の確保・定住化を促進
- 「祭り」、「農業体験・農家民泊」等、多様な地域資源を生かした観光・体験メニューを「道の駅」から情報を発信

<b>地域福祉</b> 高齢者の生活支援、安心して暮らせる町づくり	<b>産業振興</b> 特産品の直接販売・加工販売を中心に地産地消の促進	<b>観光総合窓口</b> 観光・地域情報のワンストップサービス
--------------------------------------	---	-------------------------------------

駅名	都道府県	設置者	路線	新設/既設	設置年度	種別
信州新野千石平	長野県	阿南町	国道151号	既設	平成12年	一体型



<提案の先駆性・ポイント>

- 地域の高齢化に対応し、「道の駅」を経由するコミュニティバスにより、通院や公共機関へのアクセスを確保するほか、移動販売や宅配サービスを通じた安否確認など、地域を支える「小さな拠点」として機能
- 「道の駅」の訴求力を活用して販売力を強化し、地域の多様な主体(生産・加工・流通・販売)が連携して生産力を高めることにより、地域産業の活性化や雇用拡大、生産量の向上に寄与し、農村地域の暮らしの安定を図る
- 当地域が有する体験交流機会を道の駅から発信し、観光交流の拡大や農村地域の魅力を発信

<実施内容>

- 「道の駅」からの移動販売・宅配サービスによる安否確認
- 周回バスの運行による高齢者等の外出支援
- 「道の駅」でのイベント・健康促進教室・祭り等の開催
- 農業地の拡大、養液栽培の導入による、生産・販売力の強化
- 観光コンシェルジュを専属配置し、ワンストップサービスの実施
- 「道の駅」駐車場の拡張、トイレの改修